

令和4年度 第1回沖縄県SDGs推進本部

1 開催日時 令和4年5月30日（月） 9：30～9：45

2 出席者

玉城知事	企画部長	文化観光スポーツ部長
池田副知事	環境部長	土木建築部長
照屋副知事	子ども生活福祉部長	会計管理者
島袋政策調整監	保健医療部長	企業企画統括監※1
知事公室長	農林水産部長	病院事業局長
総務部長	商工労働部長	教育長
		参事監兼首席監察官※2

※1企業局長の代理で首席監察官が出席

※2警察本部長の代理で参事監兼首席監察官が出席

3 議題

(1) 審議事項

おきなわSDGsアクションプラン（案）について

4 議事概要

おきなわSDGsアクションプラン（案）について審議を行い、
全会一致で決定した。

5 発言概要

（玉城知事）

令和4年度から新たに開始する「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」においては、SDGsを取り入れ、県民一人ひとりをはじめとする社会全体での参画により、社会・経済・環境の三つの側面が調和した「持続可能な沖縄の発展」と「誰一人取り残さない社会」を目指すこととしている。

SDGs推進に関しては、県民を始め、県内企業・団体において関心が高まっており、SDGsの認知度も令和2年度の約33%から令和3年度には約70%に向上したところ。

県では、この機運を全県的なSDGsの展開につなげていくためにも、皆でSDGsに取り組む目標等をまとめた「おきなわSDGsアクションプラン」を策定することとしている。

アクションプランについては、これまでも当本部にて審議してきたところであり、本日が最終段階となっており、宜しく願いたい。

(事務局)

会議資料説明(資料1、2にて説明)

(玉城知事)

プラットフォーム設置の期日は、いつ頃か。

(事務局)

夏頃までには、登録が出来るよう準備を進めているところ。8月を目処に県民の皆様向け、説明会を行いながら参画について呼びかけをさせていただきたい。

(玉城知事)

教育現場のSDGsの取組進捗状況はどうか。

(教育長)

教育現場では、平成25年度に持続可能な開発のための教育ということでESDを立ち上げ、教職員向け研修、研究授業等に取り組んできた。

令和3年度は新たに、SDGs達成のための教育推進事業を立ち上げ、教育活動を通して、持続可能な社会の担い手を育成するという一方で、教職員や学校管理者を対象とした研修会の開催、SDGsを研究領域とした研究校の設置、親子体験型イベントの開催など、SDGs実践事例集の刊行等、普及啓発を行っている。引き続きその推進に取り組んでいきたい。

(玉城知事)

事務局提案のとおり、おきなわSDGsアクションプラン(案)を決定してよいか。 ※全会一致で決定

(玉城知事)

今後はアクションプランを踏まえ、各部局においても積極的な施策の推進、官民連携などパートナーシップの促進等に向けて取り組んでいただきたい。

それぞれの部局においても、各部局にはSDGsマスターズという職員の勉強会のメンバーもいるので、ぜひ普及啓発についての進展を部局内ではかっ